

ふたば未来学園高等学校について

1 校名に込めた思いについて

- (1) 「ふたば」はひらがな表記にすることで、地域名にとどまらずより**広がり**を持たせ、これから植物がぐんぐんと伸びていくような**可能性**を示すことにしました。
- (2) 「未来」には、**生徒一人一人の未来、双葉郡・福島県の未来を担う学校**であるとの意味を込めました。また、本校が、**双葉郡の復興のシンボル**となってほしいという願いも持たせました。
- (3) 「学園」は**中高一貫教育校**として、**双葉郡の中学校及び地元 8 町村との一体性**とともに、建設地周辺に**幼稚園からのまとまり**も形成されるという意味を込めました。

《参考》

校名決定までの過程

- ① 6月9日～30日の期間で公募。
- ② 延べ383件の応募（同一表記を一案とすると314案）。
- ③ 7月6日、双葉郡子供未来会議で児童生徒・保護者から意見を聴取。

2 今後の取組みについて

今後、以下の取組みを実施し、中高一貫校の魅力を積極的に発信して生徒募集を行って参ります。

- (8月) ・県内の中学校等にポスター・チラシを送付
- (9月) ・生徒・保護者対象説明会（県内6地区で9月下旬の土日に開催）
 - ・学校案内リーフレットの配布
 - ・「ふたばワールド 2014 in 川内」での説明（9月28日）
 - ・各方部で開催される中学校主催の高校説明会への参加（9～10月）
- (10月) ・制服披露及び校歌発表（予定）
 - ・募集定員発表
- (11月) ・学校見学会（広野中学校で開催）
 - ・入学者選抜募集要項の発表
- (2月) ・I期選抜・連携型選抜